

学習活動例 2

職場体験学習事例

ねらい：美術館業務を体験することを通して、仕事の内容を知るとともに、働くことの意義や目的について考え、将来の職業選択に役立てることができる。また、来館者の対応や職員との交流を通して、社会人としてのルールやマナー、生き方について考えるとともに、コミュニケーション能力を高め、職業観を深めることができる。

対 象：中学生・高校生（博物館実習は別プログラム）で、最大4名まで

実施日：開館日

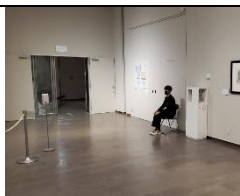
日 数：1～2日（館内の状況による）

対 応：岐阜県美術館 教育普及係（1～2名）

服 装：学校の制服

持ち物：昼食、飲み物、筆記用具（鉛筆）、腕時計、タオルなど

活動例

時間	活 動 内 容	備 考
9:40	○美術館正門前に集合 ○控室へ移動し、用意された名札を着用する。 ・控室に荷物を置き、美術館ホールへ移動する。	・職員通用口で名簿に所属と名前、入館時刻を記入する。
9:50	○朝礼（美術館ホール）に参加 ・自己紹介を行う。	・朝礼後の時間で、トイレを済ませる。
10:00	○管理業務の実施 ・案内業務、監視業務、販売業務をそれぞれ決まった時間で行う。	 ・時間で入れ替わるため、腕時計を見て動けるようにする。
11:30	○館内施設の見学	
12:00	○昼食及び休憩	・展示室の観覧をすることもできる。
13:00	○美術館の業務についての説明と働くことの講話	・質問等ができるとうい。
13:30	○教育普及活動の体験や図書整理等の実施 ・ワークショップの準備（作品の試作など） ・広報物等の発送準備作業 ・図書資料の整理 など	 ・来館した時の館の状況により、実施内容は変化するため、事前打合せで内容を決定する。
15:50	○振り返り	
16:00	○活動終了・退館	・職員通用口の名簿に退館時刻を記入する。